

2024 年「キリスト教一致祈禱週間」に向けての提案とお願い

札幌教区 エキュメニカル委員会

主のご降誕 おめでとうございます！

1月18～25日は、毎年、「キリスト教一致祈禱週間」になっており、キリスト教の一致を目指して祈り、そのためになにができるかを考える1週間になっています。すでにカトリック中央協議会からは、左下のような冊子やポスターが、各小教区にも送られていると思います。毎年、世界のどこかの国が選ばれ、そこでのエキュメニズムに向けた運動の現状が報告され、また他教派の方々と一緒にあげるために準備された式文も、用意されています。「カトリック」とは「普遍の」という意味です。世界のどこでも、イエスさまの福音を伝え、分かち合うためには、現実には、分かれてしまっている教派の壁をどう乗り越えていけばいいのか、世界の信徒とともに考え、キリストにおける一致を目指して、いま、どんなことをしていけばいいかをお互いに話し合い、少しでも一致に向けて、進みましょう、というのがその主旨です。

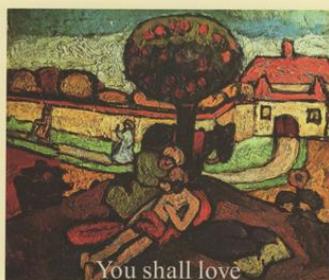
基本的には「祈禱週間」ですので、右下のような、冊子に書かれている8日間の、毎日の祈り、が基本になります。それらにもとづいて、各自が祈り、世界各地の信徒に思いをはせ、キリスト教の一致のために、祈り、行動することが求められています。

さらに進んで、他教派の方々、他教会の方々と一緒にごミサをあげるための「式文」が、冊子には用意されています。可能ならば、それを使って、まずは、カトリックのなかだけでも、やってみてもいいかもしれません。たとえば、この1週間のなかの「集会祭儀」のときに、信徒だけでそれをやってみるのも、1つのチャレンジになるでしょう。

強制ではありません。あくまでの、各小教区で、信徒のみなさまが、この1週間のことを心にとめ、祈ることから始めていただけたらと願っております。札幌教区におけるエキュメニカルな活動には、「平和の集い」などすでいくつかの実践があります。2024年に向けて、さらに活動を考えていくために、委員会へのご参加も募集しています。あわせて、ご検討いただけたらさいわいです。

2024年キリスト教一致祈禱週間

1月18日～25日



You shall love
the Lord your God ...
and your neighbour as yourself
(Luke 10:27)

あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい
(ルカ10:27参照)

日本キリスト教協議会
カトリック中央協議会

八日間の聖書の黙想と祈り

第1日 主よ、あなたに向かって人生を歩めるよう助けてください

朗読箇所

ルカ10:25 ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠のいのちを受け継ぐことができますでしょうか。」
(その他の朗読箇所)
ローマ14:8-9
詩編103:13-18

黙想

「何をしたら、永遠のいのちを受け継ぐことができますでしょうか。」律法の専門家がイエスに尋ねたこの重要な問いは、神を信じる一人ひとりに投げかけられています。それはわたしたちの地上でのいのち、そして永遠のいのちの意味に影響します。聖書の他の箇所ではイエスは、永遠のいのちの究極的な意味を示しています。「……唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです」(ヨハネ17:3)。神を知るとは、自分の人生において神のみ旨を見いだし、実行することです。人は皆、十全な真のいのちを望んでおり、神もわたしたちにそれを望んでおられるのです(ヨハネ10:10参照)。聖イレネオ司教殉教者は「神の栄光とは、十全に生きていく人間である」と言いました。

分裂、利己主義、苦悩といったいのちの実存的な現実とは、しばしばわたしたちを神への探求から遠ざけます。イエスは、御父との親密な交わりの神秘を生かれました。その御父は、ご自分の永遠のいのちの充満ですべての子女を満たすことを望んでおられます。イエスは、わたしたちの究極の目標である御父へと導く「道」なのです。

このように、永遠のいのちを求めることで、わたしたちはイエスに近づき、

さらに、そうすることによって互いに接近し、キリスト教一致へと向かう道において親密さを深めるのです。わたしたち皆がすべての教会のキリスト者との友情と協力を心を開き、主の食卓とともに着くことができる日のために祈りましょう。

祈り

いのちである神よ、あなたはわたしがいのちを、しかも満ちあふれるいのちを得るよう創造されました。わたしたちが兄弟姉妹のうちに、永遠のいのちへの望みを見いだすことができますように。決意をもってイエスの道に従うときに、他の人々をあなたのもとへと導くことができますように。イエスのみ名によって祈ります。アーメン。

札幌教区 エキュメニカル委員会へのメンバーを募集しています！

2023年9月の使徒職大会で、エキュメニカル委員会への参加のよびかけをさせていただきましたが、まだ、ほとんどお申し出がありません。できましたら、各小教区から1名の方を、メンバーに出していただけないでしょうか。

みんなでエキュメニカルな活動のために何をしていけばいいかを検討し、少しでも、その方向に進むことができたらと思います。委員会は、勝谷司教、箕島神父さまのもとに設置されていますが、あくまでも信徒が中心になって動かしていくものです。参加してくださる方は、ご連絡をお願いいたします。委員長 小野有五(小野幌教会 090-3110-5930)

(yugo55glacier@gmail.com)